

神奈川縣中郡了立郡局
山口左衛郎
手稿



拝啓昨日近種々は無心申入吏事事
聞
被下有難う御謝奉支尚後日
乍近頃申入何共山口名家在
一うちより更乾而ハ未に始二日ヲ次テ登記
申請願可付毎ハ申入有度慶小生共
兩種付了知之通り役所モ長々不度
致し今回亦願致事モ不却合様
役所モ申居り出願仕事度ニ付テハ減ト
速迷惑居入而居無心ナル次テは座度
是共今回山口正之助ノ事務任狀度通
付進送致美写書家様ニ於テ定數度
領甲度辨モ正之助代理山口又ハ及
おうちヨリはづきまし依頼致し置キ度
登記ノ古日委任狀度渡し神下野沢金セ
委任狀山口ヤスノ彦通預ケ通
支山口正之助ノ代理山口又心野沢金セ
代里山口正之助ノ代理山口又心野沢金セ

委任状、山口ヤス
通預ケ通
妻は山口正之助ノ代理山口又心野澤金モノ
代理山田浅之郎室置キ妻ニ付メテ
四敷は願申度諸テハ妻君様の法
商ニラ全額野沢金セヨリ送リ申
様相談致ケヨリ作種々迷惑感乍
山口又ハムラ五合セルカ同家ノ
代理トシテ山口一時返来リ夫其
郎ハ古山口庄作ノラ立合セ駕度
其者ハ借用主モ在ド居事故
何し夫一作ト申者未可了ト考
候、借用金ノ明細

記

一金六百円、山口ヤス

一金六百円、鍛代
清水利松雲

一金何円、妻君様

一金六百円、鍛代
妻金ハ山口ヤス及預ケ通キ庄作ノ件是ラ以テ鍛代
費用ト殿ス心事ナラ座支モシ他弓證代ノ金ラ
出人ハ古金六百円を核キラ差引後渡シ
御不使見せ申可賀

費用ト致ス心事法座支モシ他ヨリ證記ノ金ヲ
支スは右全額支内卷本來ナラ差引法渡し
程度其他押可敷無し

モシる野沢全七うヨリ豊家様
は送リ甲支全額ト山口アヌうへ
預ケ置、至全支ラ合シほもニヨ
生し支而ハ未通知領度官ニ無、
全額證記ノニモ座美證記申請
後ハ夏明羽は手數なびり
は祀し山口又ハノニモ渡相
賴山口又ハヨリ書國敷シテ傳
送被様減勝也うす、數申
分ニ支共ヤ生共は助ケ頼
度寒ニ勤メノ身ニテ左頭致モ
困ル御召何卒反覆數法賴
法依頼申上支

追付乍作耳方ハ何レ有うヨリ

年月期岩既仕ル力何レナリ

東京様、は見ハ宣敷
様致考ヘニモ解多入

何れ野沢ヨリ夏明

申上支アト右下居

様致考（ほんせう）に付属入

何れ野沢ヨリ夏羽

申上支了トナリ居

先ツ、同仰は頼述

早々以上

明治四一年四月十一

東京不深川尾西元町
吉番地野沢金七

山口正之助
山口慶吉印

山口正郎 植

封

温簞年中替日深川尾西元町吉番地

野沢金七

山口正之助

植